

= 消防署 =

1 警防行政状況

緊急出動状況

消防部隊の緊急出動状況は9,517件で、昨年度と比較して67件減少している。

1日当たりの平均出動件数は約26件となっている。また、火災、救急及び救助出動以外に1,753件の緊急出動をしている。

緊急出動を種別ごとに見ると、救急出動が7,455(78.3%)と最も多く、次いで、救急支援出動が1,609件(16.9%)、救助出動が196件(2.1%)の順となっている。

種 別 署		火 災	救 急	救 助	警 戒	救 急 支 援	合 計	比 率
本 署	令和6年度	45	1,820	86	40	524	2,515	26.2%
	令和7年度	49	1,856	114	48	472	2,539	26.7%
稲 沢 東 分 署	令和6年度	28	3,398	37	47	698	4,208	43.9%
	令和7年度	23	3,373	50	53	675	4,174	43.9%
祖 父 江 分 署	令和6年度	17	1,058	11	21	240	1,347	14.1%
	令和7年度	17	1,085	15	18	225	1,360	14.3%
平 和 分 署	令和6年度	22	1,168	15	48	261	1,514	15.8%
	令和7年度	24	1,141	17	25	237	1,444	15.1%
合 計	令和6年度	112	7,444	149	156	1,723	9,584	100.0%
	比率 (%)	1.2	77.7	1.5	1.6	18.0		
	令和7年度	113	7,455	196	144	1,609	9,517	100.0%
	比率 (%)	1.2	78.3	2.1	1.5	16.9		

(注) 1 「警戒出動」とは、ガス漏れ、怪煙、即時通報、漏油、障害物及びその他の災害の発生が予想されるときに出動するものをいう。

2 「救急支援出動」とは、次の場合に救急隊の活動を支援するために出動するものをいう。

- (1) 119番通報時に心肺停止状態等で、高度な救命処置が必要な場合
- (2) 階段や道路等が狭く、救護・搬送に時間がかかる場合
- (3) 事故現場や交通量の多い幹線道路で、二次災害の危険がある場合

2 訓練等の実施状況

(1) 普通救命講習会

(単位：人)

区分 \ 内訳	実施回数	受講者数			指導職員
		計	男	女	
定期講習（毎月19日）	28回	131	44	87	28
随時講習	59回	1,038	580	458	120
合計	87回	1,169	624	545	148

(2) 自主防災会・学校・事業所等への訓練指導

(単位：人)

機関名	実施回数	参加人員	指導職員
自主防災会	63回	3,440	198
教育機関（学校・保育園等）	83回	11,013	239
事業所	147回	8,078	452
合計	293回	22,531	889

(3) 消防団訓練

(単位：人)

実施回数	参加人員	指導職員
111回	1,587	136

(4) 国府宮難追神事警備

実施日	令和8年3月1日（日）
消防詰所	稲沢市消防本部庁舎3階
警備延べ人員	126
搬送人員	10

(5) 合同訓練

ア 名古屋市消防局消防航空隊との合同訓練

実施日	令和7年6月5日（木）
実施場所	ワイルドネイチャー緑地
参加機関	稲沢市・名古屋市消防局消防航空隊
参加人員	42人（うち稲沢市消防本部36人）

イ 消防相互応援協定に基づく消防合同訓練

実施日	令和7年9月29日（月）
実施場所	愛西市立田町
参加機関	稲沢市・愛西市
参加人員	22人（うち稲沢市消防本部7人）

3 消防水利の調査状況

現 有 水 利 数	2,180 基	調 査 延 べ 水 利 数	基
調 査 回 数	354 回	調 査 延 べ 人 員	1,084 人

4 119番受信状況

(単位：件)

区 分	火 災	救 急	救 助	合 計
1 1 9	38	3,230	12	3,280
携 帯 1 1 9	127	3,843	61	4,031
合 計	165	7,073	73	7,311